

近江米おむすびコンテスト 2019 最優秀賞決定！

滋賀県の近江米振興協会が開催する「近江米おむすびコンテスト 2019」の最優秀賞が決定した。同コンテストでは、全国的に米の消費量の減少が続く中、改めて消費者に近江米をPRすることを目的として開催。滋賀県産米「近江米」と滋賀県産食材を使ったおむすびのレシピを県内外から募集し、167作品の応募が寄せられた。

11月3日（日）には東京・日本橋にある滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」隣接イベントスペースにて開催の、「ここ滋賀2周年 まるごと滋賀コレクション」内で、書類審査で選ばれた3作品について試食＆人気投票を実施。イベントに訪れた人々におむすび3種の食べ比べセット100食限定で配布し、気に入ったおむすびへの投票を募った。

人気投票の結果、最優秀賞に輝いたのは、滋賀県内高校の生徒が考案した「Oh!野菜たっぷりおにぎり」。滋賀を代表する伝統野菜の日野菜と大根を使用し、健康面を考えたレシピとなっている。優秀賞は同票で、滋賀県内大学の学生が考案した「近江牛とわさび菜の卵おむすび」、滋賀県内高校の生徒が考案した「ゴリの佃煮のごま・みそ焼き」が選ばれた。

最優秀賞

「Oh!野菜たっぷりおにぎり」



優秀賞

「ゴリの佃煮のごま・みそ焼き」



優秀賞

「近江牛とわさび菜の卵おむすび」

